

草月創流 90 周年記念
草月いけばな展
[花は、私になる。]

2016年10月26日(水)～31日(月) 日本橋高島屋8階

いけばな草月流は、2016年10月26日(水)～31日(月)の6日間、
 日本橋高島屋8階において草月いけばな展を開催します。

会場：日本橋高島屋 8階ホール
 入場料(税込)：当日券 1,000円、前券 800円
 ※中学生以下無料
 主催：一般財団法人草月会
 URL：http://www.sogetsu.or.jp

関連企画：歴代家元作品展示
 「1階正面ステージ・ショーウィンドー・8階ホール」
 ※1階正面ステージ・ショーウィンドーは10月19日(水)～31日(月)開催
 ※1階正面ステージ・ショーウィンドーは10月19日(水)～31日(月)開催
 ※1階正面ステージ・ショーウィンドーは10月19日(水)～31日(月)開催

Nihombashi Takashimaya Department Store (8th floor) October 26th (Wed.) - 31st (Mon.) / National Holiday 2016
 Opening hours: 10:30 to 8:30 *Closing at 8:00 on October 27th, 28th and 31st *Last entry 30 minutes before closing
 Ticket sold on the day: 1,000 yen. Advance ticket: 800 yen. *Under 15 free of charge



創流 90 周年記念 第 98 回 草月いけばな展
花は、私になる。
 The flower becomes me.
 2016年
 10月26日(水)～31日(月)
 1期：10月26日(水)～10月27日(木)
 2期：10月28日(金)～10月29日(土)
 3期：10月30日(日)～10月31日(月)
 (入場時間：午前10時30分～午後7時
 午後7時30分閉場) ※10月27日(木)、29日(土)、31日(月)は午後6時閉場



来年、創流 90 周年を迎える今年の草月展では、1階正面ステージに初代家元・蒼風のオブジェ、6面のショーウィンドーに3代目・宏の書と陶作品、そして8階に2代目・霞の作品を再現して展示します。草月を代表する作家から、4代目・茜の指導する茜ジュニアクラスの生徒まで730名が歴代家元と共鳴しながら、それぞれ1年の研鑽の成果を発表します。茜家元が率いる個性溢れる「花」の饗宴をお楽しみください。

■日本橋高島屋「草月いけばな展」概要

【名称】創流 90 周年記念 第 98 回 草月いけばな展 「花は、私になる。」

【会期】2016年10月26日(水)～31日(月)

1期：10月26日(水)・27日(木) 2期：10月28日(金)・29日(土) 3期：10月30日(日)・31日(月)
 午前10時30分～午後7時30分 ※但し10月27日(木)、29日(土)、31日(月)は午後6時閉場

【会場】日本橋高島屋8階

【入場料】当日券 1,000円(税込) 中学生以下は無料

【関連企画】歴代家元作品展示[1階正面ステージ・ショーウィンドー・8階ホール]

※1階正面ステージ・ショーウィンドーは10月19日(水)～31日(月)

【お問合わせ】一般財団法人草月会 事業部事業課 Tel:03-3408-1156

●草月流第四家元 勅使河原茜よりメッセージ

1927年、勅使河原蒼風が草月を創流したのは26歳の時でした。若き蒼風が抱えていた創造へのエネルギーを受け止めるには、当時のいけばなの世界はあまりにも小さく硬直していたのかもしれませんが、「いけばなは、生きている彫刻である。」「花で人間をいけるので、人間が花をいけるのではない。」「植物がないからなんにもつくらないなんて、そんな馬鹿なことは考えない。そこに石があったら石、若しくは土があったら土をいけるだろう。」そう語った蒼風の作品は、いのちのかたまりそのもの。エネルギーがほとぼしり、創るよろこびがあふれていました。創流以来90年間、草月のいけばなは、この蒼風のおもいを受け継ぎ、自由と創造の精神を謳い続けてきました。花は私たちであり、花は私たちの生きる力とよろこびである、と。「花は、私になる。」700名余のいけ手がこの言葉を心に響かせて、植物に向き合います。いけること、すなわち創造することのすばらしさを未来につないでいくために。



2015年10月 第97回「草月いけばな展」家元作品

●勅使河原茜プロフィール

勅使河原茜(てしがはら あかね) 草月流第四家元。
植物の生命感を最大限に引き出すみずみずしいいけばな作品を発表するかたわら、幼稚園教諭の経験を生かし、いけばなを通じて子どもの感性を培う「茜ジュニアクラス」を指導する。ダンサー、ミュージシャン、書家など他分野アーティストとのコラボレーションにも積極的に取り組むとともに、いけばなの制作過程を臨場感あふれる大胆な演出で展開する「家元いけばな LIVE」を全国各地で開催し、新しいいけばなの表現を追求。国内外でのいけばなデモンストレーションやワークショップなどの活動により、国境を越えて、あらゆる世代に花をいけるすばらしさを発信している。



〈ご取材について〉

会場・作品の撮影につきましては高島屋様への事前申請が必要となります。
取材・撮影をご希望される方は、下記広報部までご連絡ください。

Sogetsu Press Release

〈取材のご依頼・本リリースに関するお問い合わせ先〉 一般財団法人草月会 広報部 片山、横内、畑
TEL. 03-3408-1158 FAX. 03-3405-4947 E-mail. pr@sogetsu.or.jp